

令和6年度 学校教育目標および経営方針

たつの市立御津小学校

1 学校教育目標

ふるさと御津に誇りをもち、夢や目標に向かって自立して挑戦する児童の育成
《心を磨き、志を育む》

【校訓】

「なかよく」……人格を尊重し合い、思いやりの心と判断力をもった心豊かな子
「げんきよく」……命を大切にし、心身を鍛え、自主的・自律的に行動する子
「せいっぱい」……探求心が旺盛で、向上心をもって粘り強く主体的に学ぶ子

(1) めざす児童像 〈笑顔とやる気いっぱいの子〉

- ① 自他の命や人権を大切にし、互いに励まし合いながら伸びる子(やさしい子)
- ② 夢や目標に向かって、進んで考え、工夫し、表現する子(かしこい子)
- ③ ねばり強く、何事も最後まで続ける子(たくましい子)
- ④ 進んで気持ちのよいあいさつができる子(すなおな子)
- ⑤ ふるさとに誇りと愛情をもち、自然や歴史、文化を大切にする子

(2) めざす学校像 〈明るく、活力と魅力ある開かれた学校〉

- ① 一人一人の願いが大切にされ、命と人権が守られた温かい学校
- ② 児童のよさが最大限発揮され、一人一人の可能性が伸ばされる学校
- ③ 明るく潤いのある環境整備がなされ、安全で心安らぐ楽しい学校
- ④ 家庭や地域から信頼される、開かれた学校

(3) めざす教職員像 〈熱意と愛情いっぱいの教職員〉

- ① 使命感や高い倫理観をもつ人間性豊かな教職員
- ② 学び続け、実践力の向上に努める専門職としての教職員
- ③ 児童・保護者・地域・同僚に信頼される教職員
- ④ 様々な状況に対して、誠意をもって迅速に組織的対応ができる教職員

《どの子にも よい環境で よい教職員による よい教育を》

2 学校経営方針

- (1) 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を図り、「生きる力」を育む教育を推進する。
- (2) 学校・家庭・地域との連携の下、危機管理意識を高め、安心・安全で信頼される学校づくりを進める。
- (3) 「チーム学校」としての組織力と「学びの専門家」としての資質能力の向上を図る。
- (4) 人権教育・特別支援教育を基盤とし、命や人権を大切にしたい心の通い合う学校・学級づくりを進める。
- (5) 本校のよき伝統と校風を継承しつつ、社会の変化に目を向け、新たな教育活動の創造と積極的な情報発信により、社会に開かれた学校づくりに努める。

3 本年度の努力目標

(1) 学習指導の充実

「確かな学力」を育むため、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、児童の課題に対応した授業改善を進める。

- ◆小・中 9年間を見通した系統性・連続性のある指導の推進(全国学力・学習状況調査結果・「学びのデジタルガイド」や「つまずきポイント指導事例集」の活用等)
- ◆学習習慣や基礎的基本的な知識・技能の定着(「家庭学習の手引き」の活用、はなまるタイム等)
- ◆ICTを活用した学習活動の充実と情報活用能力の育成(校内研修等)
- ◆思考力、判断力、表現力の育成に向けた「ことばの力」の向上(各教科における「記録」「要約」「説明」「論述」等の言語活動の充実、対話活動の充実、読書活動の推進・新聞の活用等)

(2) 人権教育、道徳教育の充実

人権・道徳教育を推進し、互いを尊重し、命や人権を大切にする「豊かな心」を育む。

- ◆温かい人間関係をもとにした「学級づくり」の推進
- ◆他者や自己との対話による深い学びをめざす人権・道徳教育の研究・実践
- ◆「心のバリアフリー」の実現に向けた福祉教育・特別支援教育の推進(体験活動、交流活動等)
- ◆地域課題や同和問題の解決を図るための教材開発や授業研究・実践(人権教育実践発表)

(3) 特別支援教育の推進

特別な支援を必要とする児童一人一人の教育的ニーズに応え、一貫した支援・協力体制を構築する。

- ◆個別の教育支援計画・個別の指導計画の活用(合理的配慮、通級指導等)
- ◆保護者や特別支援学校等の関係諸機関との連携(教育相談、副籍等)
- ◆校内支援体制の充実と情報の共有(教育支援委員会、職員研修、ケース会議、「語る会」等)

(4) 生活指導と不登校対応の充実

生活指導、不登校指導の充実と児童の内面理解に努め、人間的なふれあいに基づく指導を推進する。

- ◆生活指導委員会と教育相談体制の充実(SC、SSW、その他関係機関との連携)
- ◆いじめや問題行動の未然防止、早期発見、早期対応(家庭・地域との連携、全教職員による見守り、「報告・連絡・相談・記録」、情報モラル教育の推進、生活アンケート等)
- ◆基本的生活習慣の確立(朝ごはん推進、「もくもくそうじ」活動、「み・そ・あ・じ・だ」運動等)
- ◆多様な居場所の確保(校内サポートルームの設置等)

(5) 健康・安全、食育、防災教育の充実

家庭や地域と連携し、児童の安全を守る取組や「健やかな体」を育てる健康・安全教育、食育を推進する。

- ◆新体力テストの実施による体力・運動能力の正確な状況把握と結果の活用
 - ◆養護教諭と連携した健康・安全教育、栄養教諭と連携した食育の充実
 - ◆危機管理マニュアルの見直しと安全指導の徹底(情報教育、交通安全・防犯教室、登下校指導等)
 - ◆震災の教訓を生かした危機管理体制と防災体制の確立(避難訓練、引き渡し訓練、防災教育等)
- ※危機管理の さ・し・す・せ・そ(最悪を想定し・慎重に・素早く・誠意をもって・組織的に対応する)

(6) 多様な体験活動やふるさと意識を醸成する教育活動の推進

人々とのふれあいを通して、達成感や自己有用感を高め、豊かなコミュニケーション能力や、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方をするための基盤となる能力を育成する。

- ◆兵庫型「体験教育・キャリア教育」の推進(事後指導の充実、兵庫版「キャリア・パスポート」活用等)
- ◆多様な社会に触れる機会の充実(自然体験、社会体験、福祉体験、国際交流活動等)
- ◆ふるさと御津の「ひと・もの・こと」(人的資源・物的資源・文化的資源)をいかした体験活動と探求的な学習活動の充実(「神力米」田植え、「海に学ぶ体験」、「成山新田大根掘り」等)
- ◆SDGsの目標を踏まえ、持続可能な地域の一員として積極的に環境保全に関わる実践力の育成

(7) 教職員の資質と実践的指導力の向上

教職員の資質・能力の向上と働きがいのある学校づくりを進める。

- ◆教職員研修の充実(研究授業、講師招聘、「兵庫県教職員研修計画」に基づく体系的な研修)
 - ◆信頼される教職員集団づくり(豊かな人間性の涵養、服務規律遵守、接遇の向上等)
 - ◆教職員のワークライフバランスの確立に向けた取組の推進(外部人材の活用、教育の情報化、協働体制の構築、定時退勤日の完全実施、休暇制度の利用促進等)
- ※「教育は人なり」「チーム学校」「時を守り、場をきよめ、礼を正す」「職務は厳しく、職場は温かく」

(8) 地域とともにある学校づくり

地域に開かれた魅力と活力にあふれた学校づくり、信頼される学校づくりに努める。

- ◆家庭・地域の教育力をいかした活動の充実(学校創立150周年記念行事、見守り活動等)
- ◆学校の積極的な情報発信(各種便り、HP、オープンスクール等)
- ◆学校評価によるPDCAサイクルを活用した学校改革(学校評議員制度、学校評価システム等)